

河内町新庁舎検討委員会（第4回）会議録概要

【1】日 時 令和5年5月19日（金）午後3時00分開会

【2】場 所 河内町役場 2階 大会議室

【3】出席者

○委員

1	町 議 会 議 長	牧 山 龍 雄
2	教 育 長	鈴 木 裕 之
3	町 議 会 副 議 長	諸 岡 周 示
4	町 議 会 総 務 経 済 委 員 長	星 野 初 英
5	町 議 会 教 育 厚 生 委 員 長	高 橋 稔
6	拓 殖 大 学 名 誉 教 授	秋 山 義 継
7	消 防 団 長	高 橋 博
8	民 生 委 員 児 童 委 員 協 議 会 長	平 川 和 文
9	シ ニ ア ク ラ ブ 連 合 会 長	田 中 正 一
10	商 工 会 長	宮 本 秀 樹
11	商 工 会 青 年 部 長	大 久 保 隆 司
12	か わ ち 学 園 P T A 会 長	榊 原 康 之
13	町 民 代 表 （ 生 板 地 区 ）	浅 野 大 介
14	町 民 代 表 （ 長 竿 地 区 ）	久 保 俊 道
15	前 副 町 長	藤 井 俊 一
16	前 教 育 長	大 野 繁

【4】欠席者

○委員

1	農 業 委 員 会 長	栗 山 功
2	商 工 会 女 性 部 長	宮 本 正 枝
3	町 民 代 表 （ 源 清 田 地 区 ）	鈴 木 久 枝
4	町 民 代 表 （ 金 江 津 地 区 ）	小 松 崎 崇 司

【5】町出席者

○事務局

1	総 務 課 長	諏 訪 洋 一
2	危 機 管 理 監	野 澤 茂
3	秘 書 広 聴 課 長	小 島 孝 裕
4	企 画 財 政 課 長	北 澤 雅 志

5	総務課長補佐	吉田修一
6	総務課副参事兼係長	根本和明
7	総務課主幹	伊藤貴文

【6】会議の経過

1. 開会 午後3時00分
2. あいさつ（牧山委員長）
3. 協議事項
 - (1) 新庁舎の建設位置について 第3回検討委員会 資料3
 - (2) 新庁舎の建設事業費、財源について 第3回検討委員会 資料4
 - (3) 新庁舎検討に係る財政収支シミュレーションについて 第3回検討委員会 資料5
 - (4) その他
4. 閉会 午後4時00分

【7】質疑及び意見

- (1) 新庁舎の建設位置について 第3回検討委員会 資料3
- ・ 前回会議で示された建設位置の候補地案に今回追加した案を含めて選定を行っていただき、検討委員会の意見として取りまとめ、最終的に答申書に含まれる内容となります。この委員会で候補地を1か所に絞るのではなく、候補地を複数選定して町長に答申します。
 - ・ 2か所くらいに絞らないと、答申しても、ちょっと難しいと思います。
 - ・ 候補地は二つくらいに絞ろうという考えでいいですか。そこを決めてからスタートしたほうがよろしいんじゃないかなと思うのですが。
 - ・ 各委員さんはどのようにお考えでしょうか。〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
異議なしということで、二つに絞るということでよろしいですか。〔「はい」と呼ぶ者あり〕
そういうことなので、二つに絞っていきたいと思いますので、検討のほどよろしく願いいたします。
 - ・ D案で中央公民館南側案ということで、下のほうの丸い区画が駐車場イメージということになっているのですが、駐車場から、借地と敷地拡張イメージという、ここに今建てるような格好なのかなと思うのですが、駐車場から新庁舎に行くのには、旧道を渡るというふうな格好になるわけですね。この辺については、どうなのですかね。
もう一つは、C案は、408号沿いのところから入らなければ、車は入っていけないと思うので

すが、高齢者が多くなってきて、408号国道を通らなければならないような状況のところでも、どうなのかなという疑問があるのですが、事務局は、どのように考えているのか教えていただきたいと思います。

→最初の御質問のD案、中央公民館南側案ですけれども、これはイメージという形で示させていただいておりますが、建設で想定されるものとしては、今の公民館の駐車場等を中心とした建設が想定されるのではないかと思います。ただ、駐車場が今度なくなってしまうと、公共施設が集約しますので、駐車場用地としての拡張が必要かなというところで、隣接する土地のイメージと、旧道を挟んだ土地のイメージ。それで、おっしゃるように旧道を渡るといふようなところの部分も出てきますので、そういった課題は確かにあるのかなと思います。

→それがここには書かれていないんですよ、説明には。

→安全性というところに追記をするような形がよろしいでしょうかね。

→はい

- ・ C案の中央公民館北側案、これについても、408号線に面していると。これはイメージですけれども、例えば隣接しているとして、408号線からのアクセスというふうにすると、交通量やそういった形の課題があるのではないかなという御質問かなと思いますが、こちらについても、もしこの案が候補地として採択されたとすれば、安全性のところに記載するというような形でよろしいでしょうかね。

- ・ D案には駐車場の旧道を渡るのを追加で記載するということと、C案では408号ですかね、これからのことを記載するということで、よろしいですか。

→記載するというか、間違いなく皆さんで共通認識を持ってもらっておいたほうがいいんじゃないですかという意見です。

- ・ どの候補地にも同様の問題はある。ここだけの問題ではなくて、どこに対しても道路問題というのは出てきますからね。ですから、候補地が決まったら、どういうふうな方向で入り口を造るか、そういうものも検討していく。これは候補地が決まらなると、どこに造っても今言ったような問題が出てくると思います。ですから、決まったら、それをどういうふうにするか、そこを検討していくことも大事なかなと私は思っています。

- ・ まず候補地を決めてから、問題になる点をまた検討していこうと。

- ・ 問題ばかり全部出していっちゃうと、候補地が決まってこないと思うんですよ。

- ここは諮問機関ですから、そういった技術論だとか場所を決めるなんて、そういうところじゃなくて、造るか造らないかということでいろんな意見を出していく。あとは、この間から何回も言っているように、この場では判断も何もできないんです。その辺はちょっと勘違いしないで議論の進行をしていただきたいと思います。私は絶対に造るということに賛成ですから、それに関して議会議員の皆さんと町長がここでやるとなったら、僕らは何も言えません。その辺をきちんと整理して進行していただきたいと思います。と思っております。
- 答申案を作るための検討委員会なので、そこら辺も考えていろいろやっていきたいと思えます。二つという案で大体方向が決まったので、意見を出していただければと思えますけれども。
- 内容を見てみると、どこも、いいところもあるし、悪いところも出てきちゃうよね。どこに建てても。若干のプラスのところもあるし、マイナスのところもあるかもしれないけれども、それほどじゃないですよ。
- 皆さん、この中で二つくらいだということの話が出たんだから、それでいいんじゃないですか。二つくらいということで、この五つからの二つだということで、意見としてあったと。
- 町長さんのほうから諮問されて今回やっているわけだから、このくらいで、建設が何かじゃなくて、諮問する内容によって、それに重きを置いていただけるんですよ。
- 皆さんの挙手で、多いところに決めていくという方向がいいだろうということですか。今、意見がありましたけれども、そういう決め方もありますけれども、どうでしょうか。
- 基本的に答申を出したから、そこに決まるというわけでもないと思うんだよね。最終的には、議会にかけて、賛否をもらって、それで検討する。
- 今日出席の委員さんは、みんな新庁舎を造ることにに対しては賛成だということだと思えますので、その中で、候補地を二つに絞るということだと思えます。
- 何を理由に決めるかという、これを見ても、5まであるんですけど、経済性、利便性って何を優先して決めたらいいのかなというのもあると思うんですけども、町民のみなさんからの目線からすれば一番は利便性ですよ。
- かわち学園を建設するとき、やはり高圧線の話も出たんですね。それで町の担当のほうでも、その当時調べていただきました。それで、あの距離ならば大丈夫ですと。ですから、恐らくで

すよ、認定こども園もあの辺検討していましたよね。ですから、ちょっとは近いでしょうけれども、それほどの影響は考えなくて済むのかなということだと思いますけれども。

- 私は最も大事なことは、かわち学園がありますね。今度、認定こども園ができますよね。今どの辺に庁舎を造るんだか分からないんだけど、交通量の問題も出てきますよね。私は、あそこ、子供が通学したり、それに伴って、父兄の車も通りますよね。そこへ今度は職員の車も入ってきます。わざわざ、そういう子供らもいるような危険性を伴うような場所に、どうしても、そこじゃなくちゃ駄目だというならば、それは仕方ないけれども、庁舎を造るのは、私は、自分としては余り芳しくないなと思っております。もし造るのならば、子供たちが通学する入口と庁舎の入口と別にするとか、あるいは危険性のないような方法をとった造り方をしないとまずいのかなと。そういう意味から含めて、かわち学園の周りに造る場合には、慎重な考えで検討していただかないとまずいかなと思っております。
- 私も賛成です。やっぱり交通量というか、子供たちの安全というので、またちょっと問題があるのかなと。かわち学園の児童生徒の方って、親の送迎の方というのが結構いらっしゃるんじゃないかと思うんですよね。
- 私も交通安全で、立哨指導したり、そうするところに車が入ってくると、もっと道路を拡張したり何かしないと、危険性も伴う。いい場所があるのならば、違う場所を選んでいただきたいと思っております。
- 旧河内中学校と、かわち学園というのは、ほかの候補地から比べたら余りよくないというような意見なんですけれども、その点よろしいですか。
- かわち学園の周りだと、父兄の人が送ってきた帰りに、ついでに役場にも寄れるという声もちらほら聞いている。そういう意見もあります。
- 安全性ということで、かわち学園の近く、E案ということなんですけれども、台風とか雷とか、いろんな自然災害が非常に多い。そういうときに引渡しというのをやっています。その引渡しするときだけでも、かわち学園の用地だけでもものすごい車が集まってきて、交通渋滞を発生させてしまうというのが現状です。そこに、こども園があつたり、今度、大きな災害になると、町として動く、大型車が入ってきたり、動き回るとなると、さらに危険度が増す可能性があると思っております。ということで、この学園の近くというのは、安全性という点で心配があります。

・これまで会議を進めていただいて、いろんな意見を自分らも聞かせていただいて、事務局でも、これだけの資料を作って分かりやすくしてもらったんですね。ですから、それぞれ思いがあると思うんですよ。例えば、自分はA、Bがいいと思うかもしれない、A、Cかもしれないと思うので、そういうところで自分の立場で町の将来を考えて、ここがいいだろうという、自分としては候補地は出してもいいと思っています。ですから、皆さんも、もうそういう時期になっているんじゃないかなと思うんですけれども、これから先、さらに意見ありますかと言っても、もう出尽くしているんじゃないかなと思います。出尽くしていないかもしれませんが、ずっと出尽くしているような気がするんです。ですから、先ほどあったように、二つなら二つ、それで2回挙手してください、1回なのか2回なのか分かりませんが、自分で2か所決めたら、その該当するところで挙手していいということになれば、それで自分の意思は表明できます。

・皆さんも資料をもらって、いろいろ検討なされていると思いますので、A案から挙手していただいて、数が多いところの二つを採用していくという方法がよろしいですか。→はい。

・一人2回までの挙手ということで、Aから順番に行きたいと思いますので、よろしく願いいたします。まず初めに、

- ・ A案（現庁舎案）→ 10人
 - ・ B案（旧河内中学校）→ 0人
 - ・ C案（中央公民館北側案）→ 6人
 - ・ D案（中央公民館南側案）→ 10人
 - ・ E案（かわち学園南側案）→ 2人
- 以上です。

・ただいまの挙手の採決によりまして、A案とD案が10名ということなんですけれども、このように答申案に盛り込みたいと思いますので、よろしく願いいたします。

・協議内容の新庁舎の位置決定については、以上でよろしいですか。〔「はい」と呼ぶ者あり〕

（2）新庁舎の建設事業費、財源について 第3回検討委員会 資料4

・建設費用、財源についてのほうに議題を移します。皆さんが新庁舎を造りましょうということでは、ほとんどの人が賛成ということなので、やはり財源を考えれば、目的基金を設立したほうがいいんじゃないかなというふうに思うんですけれども。

- ・町長のほうに答申書が提出されたタイミングなのか、もう少し早い段階なのかは町長の判断になるかと思いますが、新庁舎建設基金という基金を設置するという形になるかなと思います。
- ・ほかには何かございますか。財源のことに関して。この財源と事業費に関しての御質問はございますか。答申案に載せたい、こういう意見もあるよということでしたら、意見があれば答申案に載せたいと思いますので。なければ、次の3番の財政収支シミュレーションのほうに移ってよろしいでしょうか。〔「はい」と呼ぶ者あり〕

(3) 新庁舎検討に係る財政収支シミュレーションについて **第3回検討委員会 資料5**

- ・前回の会議のときに、この財政シミュレーションをちょっと御説明させていただいたんですけども、なかなか財政用語、専門的なところもあって、入ってくるお金と出るお金、上段が歳入、下段が歳出。歳入、歳出の不用額を翌年で積み立てていきましようということで、下から2番目の表が基金の状況ということで、見込みを立てさせていただいております。令和5年から令和10年は、歳入をかなり厳しく見ている部分がありまして、もっと締めていけば、もう少し基金積立てに回せる財源があるんじゃないかなと思っておりまして、本格的に庁舎検討委員会からの報告と、あと議員さん方からの採用決定があれば、さらに締められるところは締めていきながら、庁舎検討に向けて積立てをしていきたいと考えております。
- ・このシミュレーションに関して、各委員さんから聞きたいこととか何かありましたら、よろしくをお願いします。もし、ないようでしたら、今回の第4回の会議を終わりたいと思うんですけども、どうでしょうか。〔「はい」と呼ぶ者あり〕

(4) その他

- ・ある程度、答申、見えてきたわけですね。年度内に答申をするということなんですが、もっと早く出せないんでしょうか。
→先ほど年度内での答申ということで御説明いたしました。今、答申書の案に記載する内容のほぼ全体像が見えてきたところです。次回の検討委員会の中で、答申書の案についてお示しさせていただいて、内容を御検討いただいて、そちらの案を修正加筆等があれば修正加筆等をさせていただいて、町長へ答申という形のスケジュールを考えております。日程としましては、次回の第5回の検討委員会を、例えば2か月後くらいに予定をして、答申書の案を御検討いただければ、答申書の提出というのが年内には可能かなと考えております。もちろん、内容の訂正だとかそういったものがあれば、5回では答申書案として取れずに、6回ということもあり得ると思いますが、事務局としては、そういった日程で進められればというふうに考えております。

- ・ 7月中旬ということで事務局のほうは考えておりますけれども、そのときに答申案を出しますので、不具合があれば、また6回、7回とやるような形にはなると思うんですけれども、取りあえず、今、説明がありましたようなスケジュールで進むような方向ではいると思います。そういう方向で、皆さん、よろしいですか。〔「はい」と呼ぶ者あり〕
- ・ 皆さんのほうでなければ、これで第4回の会議を終了したいと思いますので、よろしいでしょうか。〔「はい」と呼ぶ者あり〕